

# 学校だより

令和6年度4-5月号

学校法人松蔭学園  
松蔭大学附属  
松蔭高等学校

HP : <http://www.shoin.ed.jp/>

Blog : <http://www.shoin.ed.jp/category/information/>

## 新校長「大野 悟」先生 ご挨拶

今年度より校長となりました大野悟です。よろしくお願ひします。昨年度までは保健体育科の教員として毎日生徒と身体を動かしながら授業を行っていました。4月からは授業で生徒を直接指導することはありませんが、できる限り授業を見学すること、休み時間や放課後に生徒と挨拶や会話をすることを心掛けて行きたいと思ひます。

1年生は入学して1か月が過ぎました。高校生活は如何でしょうか？少しは慣れましたか？学年の人数は多くはありませんのでクラスの垣根を越え全員の顔と名前を覚えて友達になり沢山のことにチャレンジして下さい。2年生は文理コースに分かれ本格的に次のステージに向けて動き出しました。目標をしっかり掲げてコツコツと足元を固めて前に進んで下さい。3年生はいよいよ勝負の年となりました。部活動、勉強共に結果を出すときです。誰に甘えることなく自分自身を鼓舞してこの2年間頑張ってきたことをこの1年で出し切して下さい。

最後にくれぐれも健康には留意して「食事」「睡眠」「運動」を励行して下さい。生徒皆さんの活躍を期待しています。

## ～新しい先生のご挨拶～

### 体育科:佐野太一先生

本年度より保健体育科の教員として入職させていただきました。佐野太一です。

私は小学生から大学までバレーボールに熱中し、高校ではセッターとして東京ベスト4、大学では全日本インカレ4位に入賞しました。大学では、教員になるための学習に加え、トレーニングやテーピング、栄養学などのコンディショニングについても深く研究しました。これらの経験が無駄にしないために、今後も運動や健康についてより深く研究を重ね、保健体育科として生徒の今後の人生に少しでも貢献できるよう精進して参ります。また、体育の授業を通じて、生徒と様々な競技に触れ、スポーツの楽しさや素晴らしさについて多くのこと

を分かち合えたらと思っております。まだまだ未熟ですが、これから精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

## ～入学式～

4月5日(金)、ご来賓、保護者の方々、在校生の列席のもと、入学式が行われました。曇天ではありましたが、何年かぶりに校庭の桜がちょうど満開となり、新1年生を暖かく歓迎してくれました。

## ～始業式・対面式～

4月8日(月)、体育館にて始業式と対面式を行いました。始業式では、校長先生のお話、生活指導について、春休み中のバドミントン部の大会結果・表彰がありました。校長先生からは「体調管理」「真面目な姿勢」「謙虚な態度」「素直な気持ち」が大切だとのお話がありました。続いて、生徒会が主体となって、対面式が行われました。生徒会会長から新入生に向けて「皆さんは絶対一人ではありません。不安なことや困ったことがあったら、先生方や先輩に相談してください。チャレンジは成長の絶好のチャンスです。生徒会では全力で皆さんをサポートしますから一緒に頑張りましょう!」と挨拶があり、心温まる対面式となりました。

## ～委員任命式～

去る4月12日(金)に高校2・3年、26日(金)に高校1年の前期委員任命式が行われました。前期の学級委員・風紀委員・生徒会委員は担任・学年から任命されました。

クラス生活・学校生活がよりよいものになるよう、積極的に行動してくれることを期待します。

## ～避難訓練・ブロック会合～

4月20日(土)に避難訓練が行われ、避難経路の確認をしました。東日本大震災・能登半島地震・最近の外国も含めた大きな災害は記憶にあると思ひます。いざという時に備え、避難の際の注意すべきことを今一度見直しましょう。またこの訓練を機に家族で話し合い、自宅周辺の避難場所も確認しましょう。

避難訓練の後、校庭に移動してブロック会合が行われました。ブロックとは同じ路線、駅を利用している生

徒が顔を合わせ、災害時に協力する班のことを指します。会合では担当の先生から災害時の行動などの話がありました。同じブロックの先輩後輩と顔なじみになり、災害時以外にも、困ったときにはお互いを助け合うよう心掛けましょう。



### ～体育祭～

5月18日(土)に晴天の中、厚木にある松蔭大学のグラウンドにて体育祭が行われました。手に汗握る接戦、声をからしての応援、また、3年生の一致団結した見事な演技に割れんばかりの拍手がおこり、雰囲気は最高潮!最後は赤組が優勝しました。ご観覧いただきました保護者の方々、PTA・OB・OGレースに参加してくださったの方々、本当にありがとうございました。



### ソフトボール部 都大会進出決定!

4月14日(日)、関東大会予選兼春季大会の支部予選が行われました。本校は桐朋女子高校との合同チームで参加、第一回戦は東京女学館高校と対戦しました。先攻をとった初回到りに3点をとり、その後も皆で打線をつなぎ13対3で3回コールド勝ちをおさめることができました。第二回戦は都立永山高校と対戦、この試合も9対2の5回コールドで勝利し、5月3日からの都大会への出場を決めました。都大会で1つでも多く勝ち上がれるよう引き続き頑張りますので、応援よろしく願いいたします。5月12日、全国高校総体都予選会が行われました。

本校は前大会につづき桐朋女子高校との合同チームで参加、第一回戦は頌栄女子学園と対戦しました。初回到りに7点をとり、その後も皆で打線をつなぎ24対2で3回コールド勝ちをおさめることができました。第二回戦は都立葛飾商業高校と対戦、この試合も11対2の5回コールドで勝利し、6月2日からの都大会への出場を決めました。ベスト28のチームで行われる都大会で1つでも多く勝ち上がれるよう引き続き頑張りますので、応援よろしく願いいたします。

### 女子バレーボール部 結果報告

4月21日より、春季大会兼関東大会予選が行われました。

#### 4月21日(日)予選リーグ

松蔭 2 [25-6 25-4] 0 女子聖学院

松蔭 2 [25-11 25-9] 0 晃華学園

本校は予選リーグを1位で通過、本戦トーナメントへ

#### 4月28日(日)本戦トーナメント

1回戦 シード

2回戦 松蔭 2 [25-22 25-12] 0 大妻

#### 5月5日(日)本戦トーナメント3回戦

松蔭 0 [7-25 11-25] 2 下北沢成徳

本戦トーナメントでは、2回戦大妻高等学校にストレート勝利し、ベスト32まで勝ち上がりましたが、次のベスト16を懸けた試合では日本トップクラスの下北沢成徳高校に惨敗し、最終成績ベスト32で今大会を終えました。

私たちは、勝つために必要なことを常にピックアップし、1日1日を無駄にしないよう日々の練習に励んでいます。今大会の結果を踏まえ、次勝つために必要なことをチーム内で共有し、5月26日から開催されるインターハイ予選ではベスト16以上に食い込めるよう、今後更に精進して参ります。応援宜しくお願い致します。

### ～PTAより～

令和6年4月20日に今年度初のPTA委員会が開催され、新しい役員を選出が行われました。以下に新たな役委員の名前を記載します。

役職	委員名	クラス
会長	風巻 宏 さん	3年2組
副会長	永井 乙央 さん	3年1組
副会長	新井 泰美 さん	2年1組
会計	関 千枝 さん	2年2組
会計監査	蒲 直裕 さん	1年1組
会計監査	糸田 孝明 さん	1年1組

## ～英検受験のすゝめ～

### S-CBTとは？

皆さんはS-CBTをご存じですか。コンピューターで受験する、英検(従来型)と同等の級・資格・英検CSEスコアを取得できる検定です。原則、毎週土日に開催しており、かつ1日で試験が完結するので、柔軟に受験日程を決められます。また検定期間内に同一級を2回まで、英検(従来型)とあわせると最大3回まで受験可能なため、受験機会を増やすことも可能です。(詳しくは英検のホームページで確認してください！)

#### ↓S-CBT実施方法

問題内容はPC画面上に表示されます。

スピーキング:ヘッドセットを装着し解答を録音する吹込み式です。

リスニング:ヘッドセットで音声を聞き、マウスで選択肢をクリックして解答します。

リーディング:マウスで選択肢をクリックして解答します。

ライティング:選択方式となります。

- ・筆記型:解答用紙に記述。
- ・タイピング型:キーボードを使って解答を入力。

出題内容、難易度、採点基準は英検(従来型)と変わりません。

英検S-CBTでは、一次試験免除で英検S-CBTを受験する方を除き、必ず4技能全てを受験していただきます。

最近の大学入試では英検を避けては通れません。出願資格の中に「英検2級を持っていること」とあれば、例え評定平均がクリアしていても出願することができないのです。大学によっては受験時に英語の試験免除(換算)をしたり、入学後も級によっては学費免除になることもあります。不合格になってもスコアが必要になる場合があるので、受験後結果が出たら必ずスコアのコピーを提出してください。

Great work!



## ～進路資料室をつかってみませんか?～

進学指導部より

受験指導部より進路資料室のご紹介です。2号館2階(体育館への通路の手前)にある進路資料室には、大学・短大・専門学校のパンフレットはもちろん、受験に役立つ受験情報誌などが閲覧できます。また、入試の過去問題集(通称:赤本)も多数そろえています。赤本は貸し出しも行っていますので、学年問わず足を運んでみてください。赤本で気になる大学の過去問に気軽に挑戦してみよう!



進路資料室の中には、専門学校の資料が分野別に整理されているので、簡単に目的の資料を探せます!



進路資料室の入り口には、大学のパンフレットがズラリと並んでいます。もちろん、自由に閲覧可能です。



## ～自習室(223)の紹介～

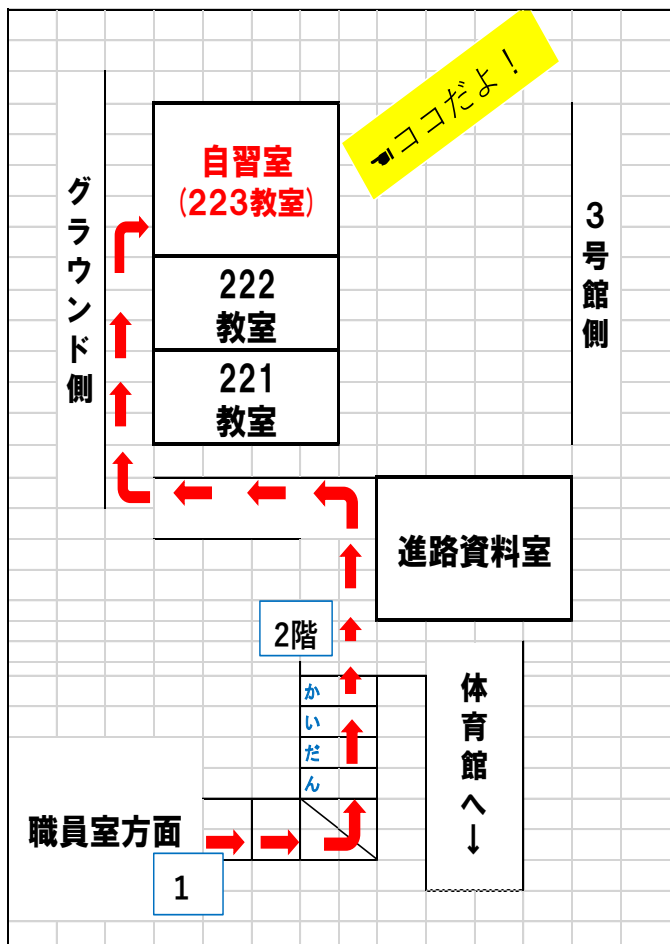
学校がある日は必ず使える自習室です。先生への質問後など「今勉強しておきたい」など思い立ったときに利用してみてください。長時間での勉強にも集中してもらえるように、クッションのあるイスと広々使える長机を備えています。

### 《使用時間と利用時の約束》

- ①終礼後から16:50まで。それ以降も使用したい場合は学年の先生の許可をとりましょう。  
まずは使用前に学年の先生に声をかけて無断使用のないようにしてください。
- ②入口にある利用者名簿を記入してください。
- ③隣で授業をしている場合があります。静かに利用すること。
- ④スマホの利用は原則厳禁。電源を入れる場合はマナーモードにしておくこと。
- ⑤食事は禁止。飲み物は蓋つきのもののみ可。

## ☆お願い☆

ここはあくまで「自分で学習するための部屋」です。友だちと相談しながら勉強をしたいときは、担任の先生に許可をもらい、クラスの教室を使うこと！



## ～松蔭学園創立記念日～

松蔭学園は昭和十六年四月十八日に松浦昇平先生によって創立されました。今年で83周年を迎えます。創設者の遺徳をしのび、本校の「建学の精神」に思いをいたし、誇りと自覚をもって日々の生活を送るようにしましょう。

昭和十年代は、日本が急速に軍事化の道を歩みはじめたときであった。昭和十五年六月には、文部省は修学旅行の自粛を通達、十八年全面中止するなど、教育面においても大きな影響が出始めていた。

松浦昇平先生はあえてこの昭和十五年を学校設立元年と位置づけ、四月には現在地、世田谷区北沢に校地を定める。当時この辺りは民家もまばらで、特にここは荒地で、一面、熊笹や雑草が生い茂っていた。学校設立の理想に燃える先生は、自らも現場に立ち、鍬、シャベルを手にして地ならしを行い、校庭となる地の整備に力を注いだ。また、校舎設立のための資材探しに奔走する。ついには新聞広告だけをたよりに埼玉県飯能に工場の寮の解体材を求めた。

こうした努力が実り、翌十六年四月「松蔭女学校」は創立される。先生は全日制だけでなく、昼間学ぶことのできない者にも勉学の機会を与えるべく夜間部を併設した。先生の教育への志はあくまで深かった。しかしながら同年十二月には、太平洋戦争が始まり、内外の情勢は混沌とするばかりであり、学園をとりまく環境も厳しいものがあつた。また先生も草創期ゆえの苦労を重ねる。

昭和二十年八月に、日本の敗戦をもって第二次世界大戦は終了する。年を追うごとに民主化は進み、教育面においても二十三年の学制改革を契機に新しい教育のあり方が模索され始めた。

しかし、私学経営にとってこの時代は最も苦しいときであった。当時世相は乱れ、社会不安はつり、国民もまた、衣食住ともに困窮を極めていた。そのような中で、松蔭学園は昭和二十三年四月には新たに「松蔭幼稚園」を開園し、《知行合一》の教育理念のもとに一貫教育の基礎作りを推し進めていった。学園が学校としての形態を確立するのは、昭和三十年代に入ってからともいえるが、この間においても先生の教育に対する情熱は少しの陰も見られず、「実践の人」といわれるとおり、当時まだ至難だった学校への電話敷設の実現をも果たしたり、また自ら常に箒をとり校舎の内外を掃いていたという。

※本校の沿革については、学校HPでも閲覧できます。ぜひご覧ください。

[学園のあゆみ - 学校法人 松蔭学園 松蔭中学高等学校 \(shoin.ed.jp\)](http://shoin.ed.jp)